

ATA ハードディスク 交換手順

この手順に従い、慎重に作業を行ってください。手順を誤るとコンピュータの故障の原因となり、故障した場合は、保証の対象外となります。

ATA ハードディスク交換作業の5ステップ：

- コンピュータの電源を切る
- 筐体からインナーユニットを取り外す
- ATA ハードディスクを取り外す
- 新しい ATA ハードディスクを取り付ける
- 筐体へインナーユニットを戻す

【参考】 QuickTime ムービーでも手順を確認することができます。

<http://www.apple.co.jp/support/cip/index.html>

必要なツール

- マイナスドライバ
- トルクスドライバ (T-8)
- プラスドライバ

静電気放電 (ESD)

自然現象である静電気は、人間が歩き回ると摩擦により人体に帯電されます。ある物に触れると、パチパチと感じる静電気が起こり、火花を出すこともあります。ESD は、コンピュータ内部の部品の故障の原因となります。この手順を実施している最中は、静電気放電を起こさないよう、不要に歩き回らずに注意深く作業を行ってください。

データのバックアップ

【警告】 ハードディスクを交換する前に、ハードディスク内の全てのデータをバックアップしてください。

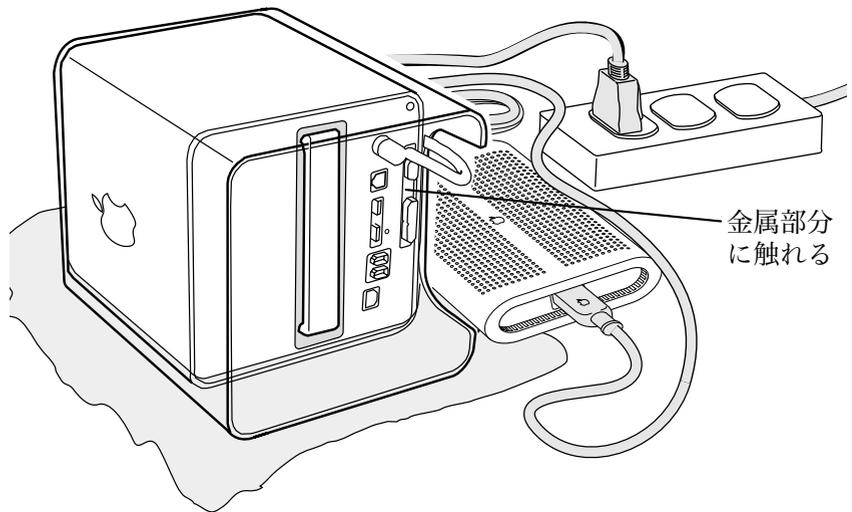
筐体からインナーユニットを取り外す

【警告】 コンピュータ内部の部品の故障を防ぐため、作業の前には必ずコンピュータの電源を切ってください。

1. 作業を行う場所として、きれいで平らなスペースを確保します。
2. 「特別」メニューから「システム終了」を選び、コンピュータの電源を切ります。電源を切った後、5分ほど放置してコンピュータ内部の部品が冷えるのを待ちます。
3. コンピュータから電源コード以外の全てのケーブルを取り外します。

【参考】 ケーブル類を一度も接続していない場合でも、コンピュータの電源コードをコンピュータと壁コンセントに接続します。

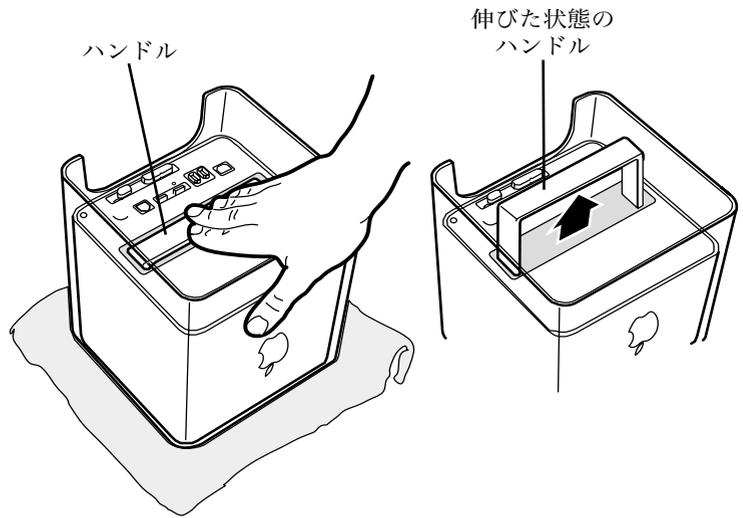
4. 平らできれいな柔らかい布の上に、横向にしてコンピュータを置き、AGP グラフィックスカードのむき出しの金属部分に触れて、静電気を除去します。



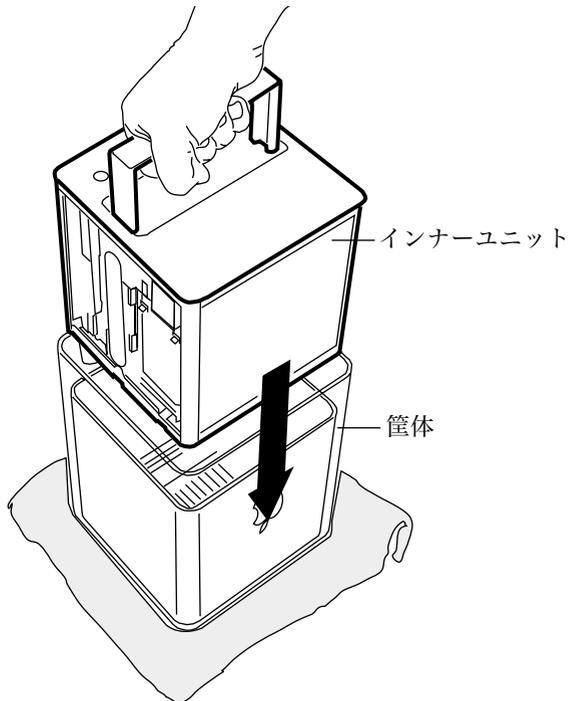
【重要】 コンピュータ内部の部品に触れるときや、内部に部品を取り付けるときは、必ず事前にアクセスカバーの金属部分に触れて、静電気を除去してください。また、静電気の発生を防ぐため、PCI 拡張カードやメモリ、内蔵型の記憶デバイス、内蔵電池の取り付けを終えて、カバーを閉じるまでは、部屋の中を歩き回らないでください。

5. 電源コードと電源アダプタをを抜きます。

6. ハンドルを上から押して、軽く浮いた状態にします。ハンドルを引き上げていっぱい伸ばします。

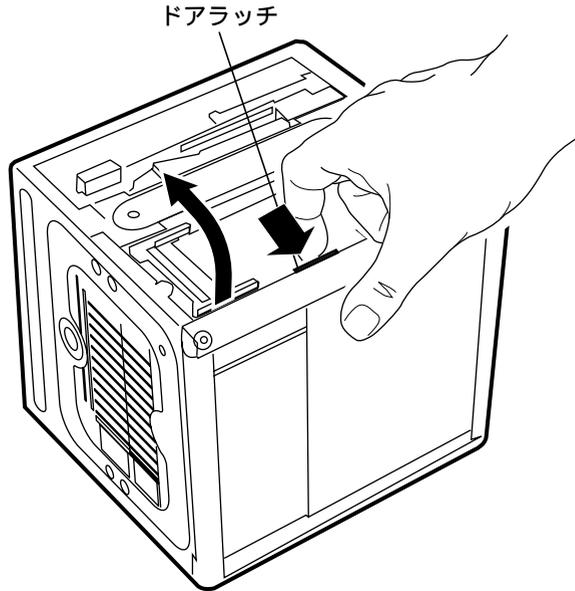


7. 筐体からインナーユニットを静かに引き上げ、柔らかい布の上にインナーユニットを置きます。

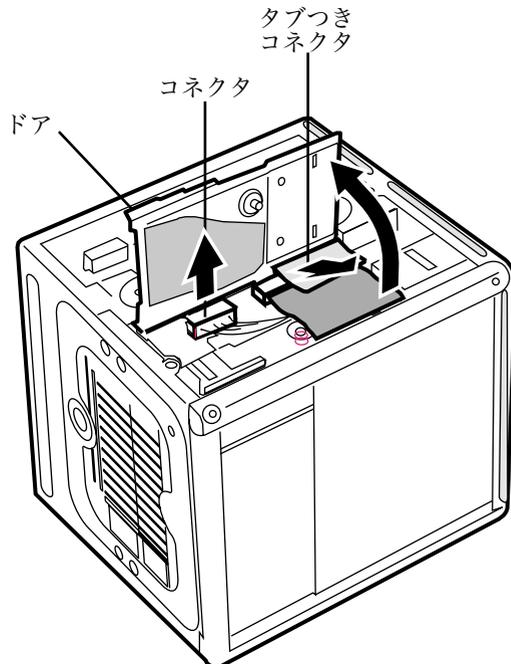


ハードディスクの取り外し

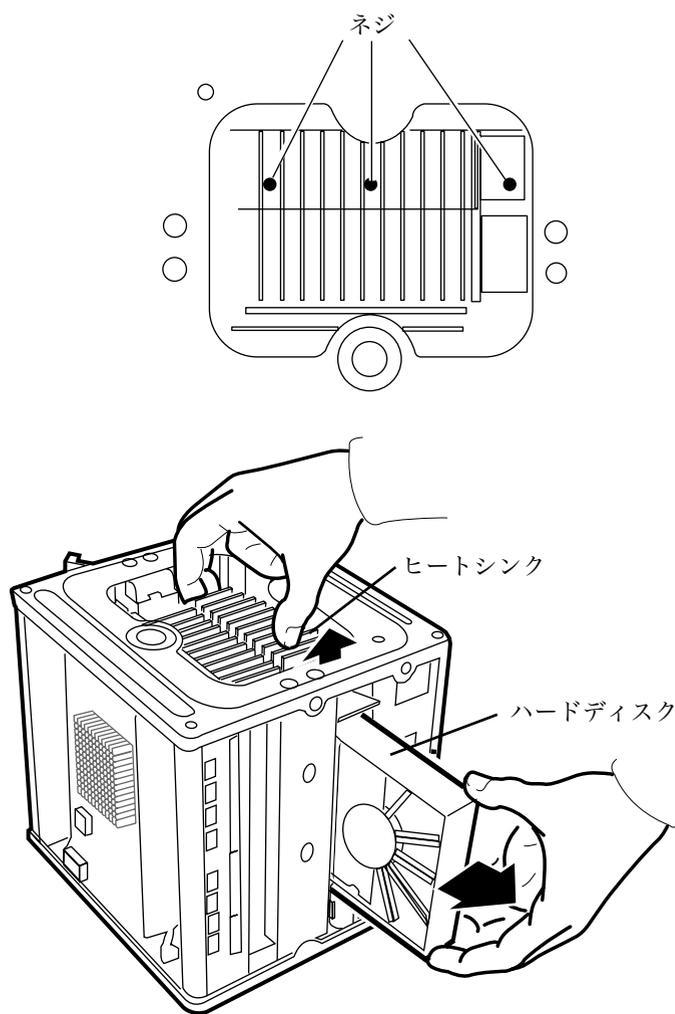
1. AirMac カードが取り付けられている場合は取り外します。
2. AirMac シールドドアのラッチを押してシールドドアを開きます。



3. AirMac シールドドアを開いたまま、タブを引いてハードディスクから ATA リボンケーブルコネクタを取り外します。
4. ハードディスクから電源ケーブルコネクタを取り外します。(外しにくい場合は、マイナスドライバーを使うと外し易くなるかも知れません。)



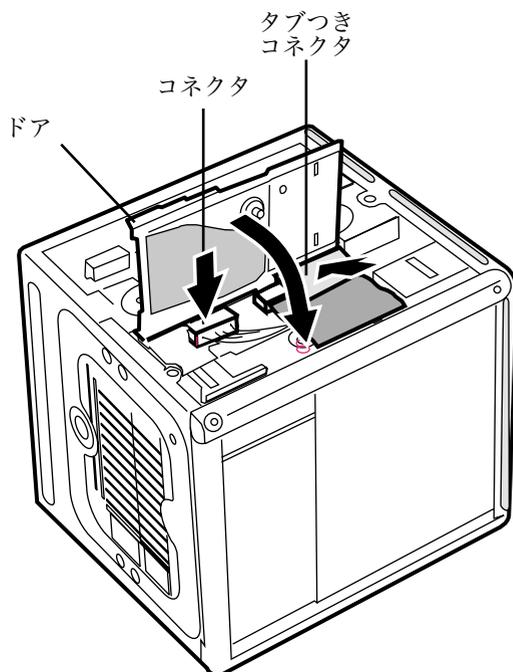
5. リリースラッチを押して収納した状態にし、シャーシの置き方を変えてヒートシンクとハードディスクにアクセスし易くします。
6. ヒートシンクの3つのトルクス (T-8) をゆるめます (外さない)。
7. ヒートシンクを持ち上げ、ハードディスクを引き出します。



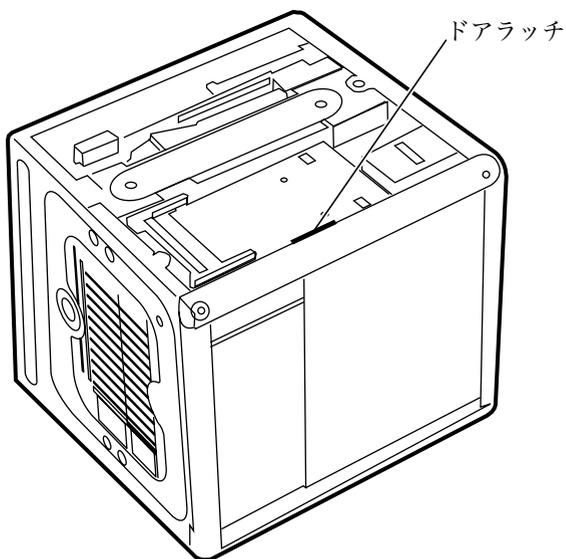
新しいハードディスクの取り付け

1. リボンケーブルと電源ケーブルコネクタが、キャリアのスロットの向きに合うようにドライブの向きを合わせます。
2. ヒートシンクを持ち上げ、ドライブを中に入れます。
3. ヒートシンクの位置を合わせ、3つのネジを締めます。

4. 電源ケーブルコネクタ及び ATA リボンケーブルコネクタをドライブへ接続します。



5. AirMac シールドドアを閉め、ラッチがロックされるようにシールドドアを押します。

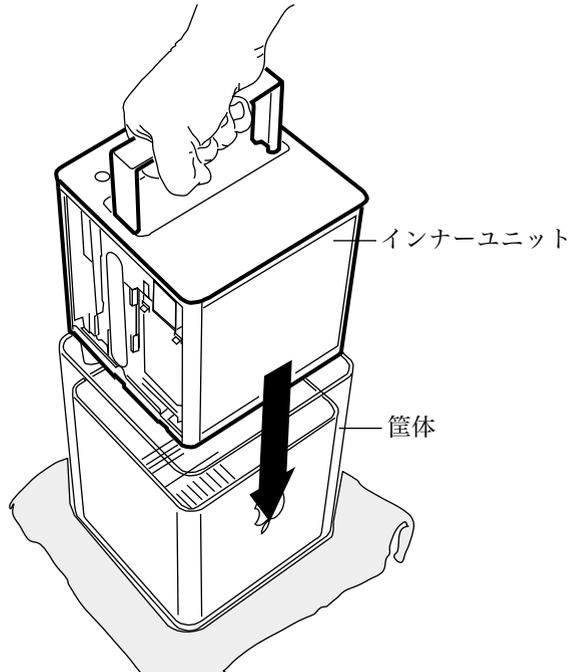


6. AirMac カードがある場合は、カードを取り付けます。

筐体へインナーユニットを戻す

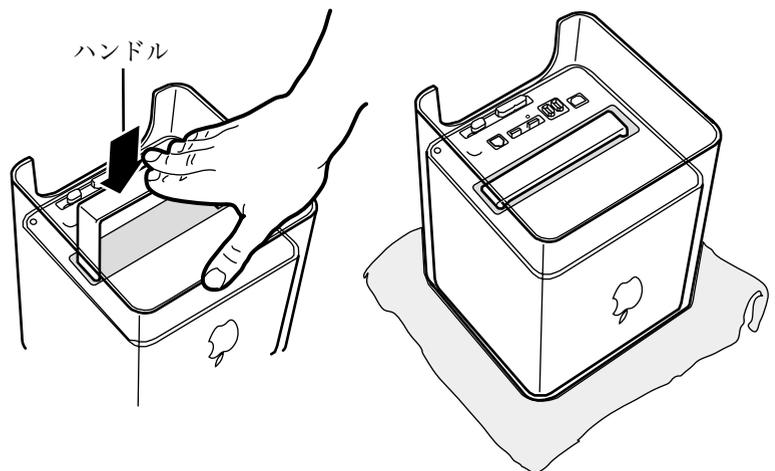
1. リリースラッチを握りインナーユニットを持ち上げ、筐体の中へ入れます。

【参考】 インナーユニットを筐体に納める向きは決まっています。筐体の後ろ側とインナーユニットのポートを合わせるようにします。



2. リリースラッチの平らな部分を、ロックされるまで押し下げます。インナーユニットを押して、筐体の中にインナーユニットがしっかり固定されていることを確認してください。

【重要】 リリースラッチ部分を持って、コンピュータを持ち上げたり運んだりしないでください。筐体がインナーユニットから脱落し、破損する恐れがあります。



3. コンピュータの上面を上に戻し、すべてのケーブルを再接続します。
4. コンピュータを起動します。

【警告】 コンピュータの内部及び外部の部品をすべて所定の位置に取り付け、正規の状態にするまでは絶対にコンピュータの電源を入れな
いでください。コンピュータのカバーが開いているときや、一部の部
品が取り外されている状態で電源を入れると、コンピュータが故障し
たり、怪我をすることがあります。

取り外したハードディスクの梱包

取り外したハードディスクは、交換用のハードディスクが梱包されていた
静電気防止用の袋へ入れ、送られてきた箱に梱包して送り返します。